

日本アジア投資株式会社
2025年3月期 第3四半期
決算補足資料

決算発表日:2025年2月14日

1. 総括	P3
2. 当四半期の実績	P4
3. トピックス	P6
4. 業績予想	P9
5. 参考情報	P11

本資料内の業績数値は全て従来連結基準にて表示しております。

1. 総括

- ✓ 当四半期の実績(対前年同期比増減)
 - 営業収益 1,875百万円 (241.3%増)
 - 親会社株主に帰属する四半期純利益 512百万円 (前年同期△1,155百万円)
 - プロジェクトの売却や評価損・引当の縮小が寄与し、増収・黒字転換

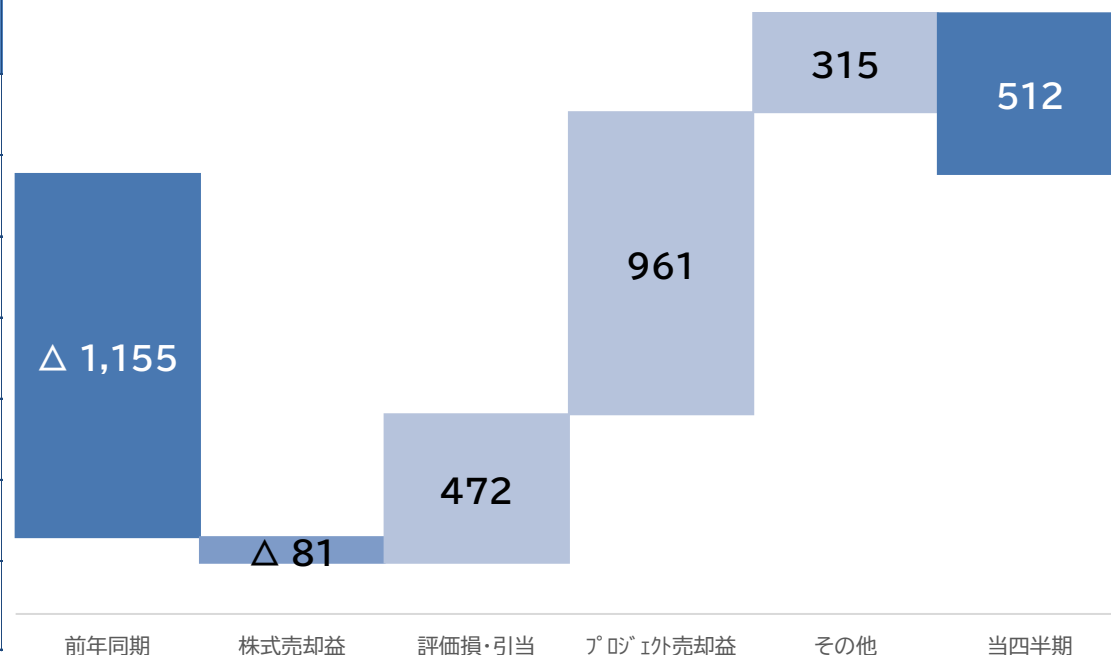
- ✓ トピックス
 - 2024年10～11月 障がい者グループホーム16棟を譲渡
 - 2024年12月 Brinc Ltd・Brinc Japan(株)との業務提携を決定
 - 2024年12月 ブランディングテクノロジー(株)への投資実行・業務提携を決定
 - KPI進捗状況 AUMの達成時期は来上期に遅延見込み、AUAも未達ながら料率が上昇

- ✓ 業績予想
 - 上限を下方修正、下限は変更無し
 - 営業収益 2,100～2,250百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 250～400百万円
 - 期初予想の上限で見込んでいた未上場株式の売却は、来期にずれ込む
 - 累計実績は下限に対しては超過ペース、プロジェクトの売却の追加により上限を目指す

2. 当四半期の実績－ハイライト P/L

(単位:百万円)	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	増減率
営業収益	549	↗ 1,875	241.3%
営業原価	879	↘ 758	△13.8%
営業総利益	△329	↗ 1,117	-
販管費	785	767	△2.3%
営業利益	△1,115	349	-
経常利益	△1,151	543	-
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△1,155	↗ 512	-

親会社株主に帰属する四半期純利益の増減要因



✓ 増収・黒字転換要因:

- 投資運用事業(プライベートエクイティ投資):
株式の売却益が減少の一方、評価損や引当金が発生せず損失も縮小
- 投資開発事業(プロジェクト投資):
プロジェクト21件の売却益を計上(前年同期は売却件数ゼロ)

2. 当四半期の実績－ハイライト B/S

(単位:百万円)	2024年3月期末	2025年3月期 第3四半期末	増減率	主な増減要因(単位:億円)
総資産	10,438	10,813	3.6%	
うち 現預金	1,750	 3,469	98.2%	増資+10、 投融資△8、回収+30、 返済△8、費用等△6、他△1
うち 投資開発事業(引当後 プロジェクト投資(営業投資有価証券・貸付金))	5,248	 4,126	△21.4%	投融資実行+6、 分配・売却等△17
うち 投資運用事業(引当後 プライベートエクイティ投資(営業投資有価証券))	3,003	2,870	△4.4%	投資実行+1、 分配・売却等△7、引当金+5
借入金	4,314	 3,495	△19.0%	返済△8
自己資本	5,633	 6,983	24.0%	増資+10、利益+5、 含み益△2

- ✓ 現預金 : 2024年6月に実施した第三者割当増資や、期中の回収進捗により増加
- ✓ 投資資産: プロジェクトの売却により減少
- ✓ 借入金 : 計画に基づき返済を実施
- ✓ 自己資本: 増資や利益の計上により増加

3. トピックスー障がい者グループホーム16棟を譲渡

- ✓ 2024年10～11月、竣工済みの障がい者グループホーム16棟を譲渡
- ✓ 社会性(ソーシャル)の高い投資機会を求める機関投資家の資金と、障がい者支援分野の資金ニーズをつなぐ新規性に富んだ取り組みを実現
- ✓ 譲渡先は、当該グループホーム等を裏付資産としたソーシャルプロジェクトボンド(貸付債権を裏付けとする信託受益権)の発行による機関投資家からの資金調達および大手リース会社並びに大手不動産会社から匿名組合出資を受けた合同会社
- ✓ 当該ソーシャルプロジェクトボンドは、株式会社格付投資情報センターから信用格付(BBB)およびソーシャルボンド・フレームワーク適合に関するセカンドオピニオンを取得



ソーシャルインクルーホーム川越今福(埼玉県川越市)



3. トピックスー業務提携

1. Brinc Ltd・Brinc Japan(株) (2024年12月)

➤ Brincグループの特徴:

香港を拠点に世界最大級のセクター特化型アクセラレーター・プログラムをアジア及び全世界で展開、プログラムに参加した有望なスタートアップ250社以上に自らも投資を実行

➤ 提携目的:

- ✓ 日本国内での合併会社(JAIC Brinc 合同会社)の設立及び Brincグループの海外スタートアップファンドの共同運営
- ✓ 当社の海外サテライトオフィスとしての機能提供の一環として、Brincグループの海外ネットワーク及び海外拠点との連携強化
- ✓ 国内外のスタートアップ及び投資家候補の相互紹介

2. ブランディングテクノロジー株式会社(2024年12月)

➤ 同社特徴:

中堅・中小企業のブランディングおよびデジタルマーケティングの伴走支援を行う

➤ 提携目的:

- ✓ 投資運用事業におけるファンド組成に関する協業
- ✓ 投資先等のバリューアップに関する協業
- ✓ 潜在的な投資候補先および取引候補先の相互紹介など

3. トピックスーKPIの進捗状況

①投資開発事業

運用資産規模
(AUM)
新規獲得分のみ
残高目標

2024年12月末
AUM増加額 実績値
進捗率28%

14
億円

*AUM:Asset Under Management
*AUA:Asset Under Administration



②投資運用事業

運用資産規模
(AUM)
新規獲得分のみ
残高目標

2024年12月末
AUM増加額 実績値
進捗率0.5%

0.5
億円



③ファンド・プラットフォーム事業

受託資産規模
(AUA)
期末残高目標

2024年12月末
AUA残高 実績値
進捗率85%

2,555
億円



- ✓ 投資開発事業は外部環境を見極めながら慎重に検討中、投資運用事業は2025年3月末までの目標達成は難しいものの目標値を超える仕掛案件を開発中、目標達成時期は半年遅れの2026年上半期中の見込み
- ✓ ファンド・プラットフォーム事業は、AUA残高は未達であるものの料率改善により売上目標は達成の見込み

4. 業績予想－業績予想の詳細

単位:百万円	2025年3月期 第3四半期 実績	前回通期見込 (2024年12月修正)	進捗率	修正通期見込 (2025年2月修正)	増減率
営業収益	1,875	2,100～3,150	89.3%～59.5%	2,100～2,250	0%～△28.6%
営業利益	349	150～ 850	233.1%～41.1%	150～ 300	0%～△64.7%
経常利益	543	300～1,000	181.2%～54.4%	300～ 450	0%～△55.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益	512	250～ 950	205.1%～54.0%	250～ 400	0%～△57.9%

- ✓ 予想値の下限は、変更なし。
- ✓ 予想値の上限は、下方修正。投資金額の比較的多額な未上場株式の売却が来期にずれ込む。
- ✓ 第3四半期の実績は、下限に対しては超過ペース
- ✓ 第4四半期の見込は、プロジェクトの売却を追加で実現し、業績見込みの上限を目指す

4. 業績予想－将来情報についてのご注意

- ✓ 業績予想につきましては、当社グループが展開するプライベートエクイティ投資はその事業特性上株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、加えて昨今の変動の激しい環境下においては合理的な業績予想が困難なため、当社は業績予想を行っておりません。
- ✓ しかしながら、投資家及び株主の皆さまの利便に資するべく、業績予想に代えて、ある一定の前提を元に策定した「従来連結基準による見込値」を、数値の確度は低いものの、参考情報として開示しております。
- ✓ なお、当該「従来連結基準による見込値」をはじめとする本資料に掲載されている全ての将来に関する記述は、当社が現時点において入手している情報及び一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の数値は様々な要因により記述されている内容とは大きく異なる可能性があります。

再生可能エネルギープロジェクト一覧	P12
障がい者グループホーム一覧	P13
プロジェクト投資 案件一覧	P14
主要データの推移	P18
営業収益・営業原価 内訳(2期比較)	P19
営業収益・営業原価 内訳推移	P20
事業領域	P21
JAICの強み	P22
SDGsへの取り組み	P23
会社概要	P24

再生可能エネルギープロジェクト一覧 (2024年12月末)



メガソーラープロジェクト

売電中 9件(11発電所) 22.2MW

(うち当社出資持分 4.6MW)

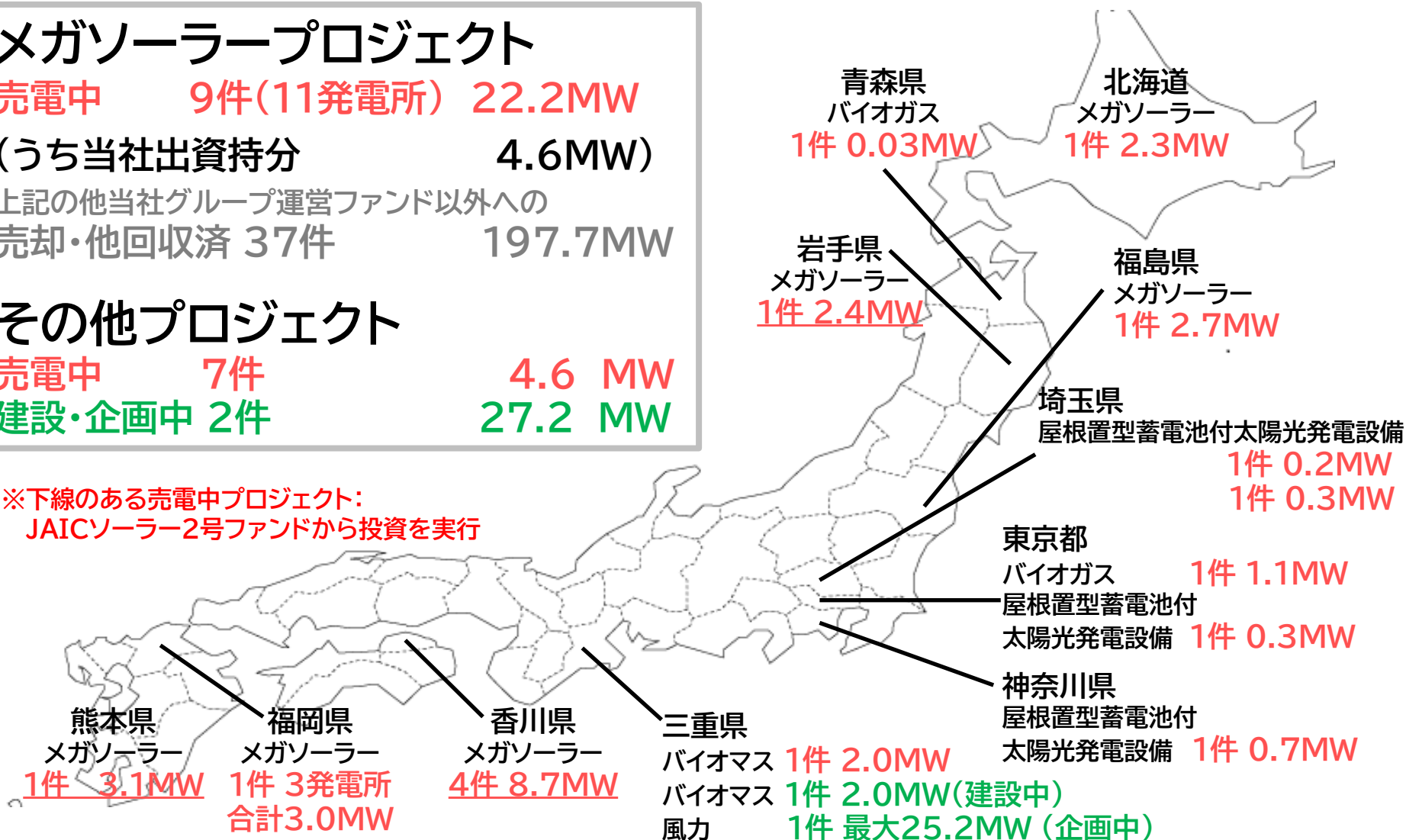
上記の他当社グループ運営ファンド以外への
売却・他回収済 37件 197.7MW

その他プロジェクト

売電中 7件 4.6 MW

建設・企画 2件 27.2 MW

※下線のある売電中プロジェクト:
JAICソーラー2号ファンドから投資を実行



※各プロジェクトに対する当社の出資比率はプロジェクト毎に異なるため、当社の投資額や当社に帰属する売電収益の金額は、必ずしもプロジェクトのMW数に連動しておりません。

障がい者グループホーム一覧 (2024年12月末)

投資実行済み棟数

全 **16** 棟

他、売却済み棟数

16 棟

九州

14棟

東北

1棟

関東

1棟



プロジェクト投資 案件一覧-1 (2024年12月末)



プロジェクト 種類		発電所名/所在地	発電容量 (MW)	プロジェクト進捗状況	FIT (税抜、円)
メガソーラー 発電	1	熊本県球磨郡錦町(※)	3.1	売電中 (2015年12月売電開始)	40
	2	野間池ソーラー発電所(※)	2.4	売電中 (2017年5月売電開始)	36
	3	御田神辺池ソーラー発電所(※)	1.5	売電中 (2017年9月売電開始)	32
	4	岩手一関ソーラーパーク(※)	2.4	売電中 (2018年1月売電開始)	36
	5	中王田池ソーラー発電所(※)	2.4	売電中 (2018年4月売電開始)	36
	6	東王田池ソーラー発電所(※)	2.4	売電中 (2018年7月売電開始)	36
	7	広野ソーラーパーク	2.7	売電中 (2020年2月売電開始)	40
	8	厚岸ルークシュポール太陽光発電所	2.3	売電中 (2020年5月売電開始)	40
	9	うきは市しらかべ太陽光発電所、 うきは市みずのさと太陽光発電所、 うきは市みのうアルプス太陽光発電所	合計3.0	売電中 (2020年3月～5月売電開始)	36
合計 22.2MW (うち当社出資持分 4.6 MW)					

※:JAICソーラー2号投資事業有限責任組合から投資しているプロジェクト。

プロジェクト投資 案件一覧-2 (2024年12月末)

プロジェクト種類		所在地	発電容量 (MW)	プロジェクト進捗状況	FIT(税抜、円)
屋根置型蓄電池付太陽光発電設備	1	埼玉県越谷市	0.2	売電中(2022年12月売電開始)	—
	2	埼玉県日高市	0.3	売電中(2023年2月売電開始)	—
	3	神奈川県厚木市	0.7	売電中(2023年2月売電開始)	—
	4	東京都あきる野市	0.3	売電中(2024年4月売電開始)	—
バイオマス発電	1	三重県松阪市	2.0	売電中 (2018年1月売電開始)	—
	2	三重県松阪市	2.0	建設中	—
バイオガス発電	1	東京都羽村市	1.1	売電中 (2021年3月売電開始)	39
	2			バイオガスを生成する食品リサイクル会社 (バイオガス発電所オペレーター)	—
	3	青森県上北郡東北町	0.03	売電中 (2018年11月売電開始)	39
風力発電	1	三重県	最大25.2	企画中	22

プロジェクト投資 案件一覧-3 (2024年12月末)

プロジェクト種類		所在地	規模	プロジェクト進捗状況
障がい者グループホーム	1	福島県いわき市	入居者用20~21室、短期入所用2~3室	営業中(2023年8月営業開始)
	2	熊本県熊本市	同上	営業中(2024年3月営業開始)
	3	熊本県八代市	同上	営業中(2023年12月営業開始)
	4	鹿児島県霧島市	同上	営業準備中(2025年3月営業開始予定)
	5	佐賀県佐賀市諸富町	同上	営業中(2024年5月営業開始)
	6	福岡県朝倉市	同上	営業中(2024年5月営業開始)
	7	大分県大分市	同上	建設中(2025年3月完成予定)
	8	福岡県直方市	同上	営業中(2024年11月営業開始)
	9	宮崎県宮崎市	同上	建設中(2025年6月完成予定)
	10	福岡県久留米市	同上	営業中(2024年11月営業開始)
	11	佐賀県小城市	同上	営業準備中(2025年1月営業開始)
	12	長崎県大村市	同上	営業中(2024年11月営業開始)
	13	熊本県山鹿市	同上	営業中(2024年12月営業開始)
	14	宮崎県都城市	同上	営業準備中(2025年1月営業開始)
	15	鹿児島県薩摩川内市	同上	企画
	16	茨城県竜ヶ崎	同上	企画

プロジェクト投資 案件一覧-4 (2024年12月末)

プロジェクト種類		所在地	規模	プロジェクト進捗状況
植物工場		兵庫県丹波篠山市	年間生産量 合計約470t	1号工場 2019年3月稼働 2号工場 2022年8月全面稼働
物流施設	1	東京都あきる野市	延床面積 25,804㎡(予定)、地上4階建	2023年12月竣工
	2	埼玉県春日部市	延床面積 18,158㎡(予定)、地上4階建	建設中
	3	非公開	非公開	企画中
	4	非公開	非公開	企画中

プロジェクト種類		所在地	内容	プロジェクト進捗状況
その他	1	神奈川県藤沢市	元工場をリノベーションした創作活動向けシェア施設	営業中(2023年4月営業開始)
	2	—	電動アシスト自転車のサブスクリプションプロジェクト	2022年8月初回投資実行
	3	非公開	非公開	非公開
	4	非公開	非公開	非公開
	5	東京都港区虎ノ門	樹木葬プロジェクト 光円寺「芝愛宕の森™」	営業中(2023年5月開園・販売開始)
	6	京都府京都市	樹木葬プロジェクト 海宝寺「伏見桃山の森」	営業中(2023年11月開園・販売開始)

主要データの推移

(単位:百万円)	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期	24年3月期 第3四半期	25年3月期 第3四半期
業績							
営業収益	2,760	3,089	2,409	3,017	964	549	1,875
営業総利益	1,359	1,301	1,276	961	△427	△329	1,117
販売費及び一般管理費	1,094	1,086	1,189	1,147	1,094	785	767
営業利益	265	214	86	△185	△1,522	△1,115	349
経常利益	140	173	61	△224	△1,569	△1,151	543
親会社株主に帰属する当期純利益	302	144	49	△269	△1,574	△1,155	512
財務状況							
現預金	3,920	3,699	2,740	2,464	1,750	1,611	3,469
引当後 営業投資有価証券・貸付金(プロジェクト投資)	5,437	5,583	6,781	6,053	5,248	5,735	4,126
引当後 営業投資有価証券(プライベートエクイティ投資)	5,287	4,267	4,812	4,083	3,003	3,118	2,870
借入金	8,166	6,950	5,943	5,142	4,314	4,314	3,495
自己資本	7,223	7,338	7,779	7,518	5,633	6,115	6,983
総資産	15,800	14,657	14,972	13,413	10,438	10,978	10,813

(単位:百万円)	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期	24年3月期 第3四半期	25年3月期 第3四半期
ファンド設立・増加額	1,359	151	1,001	3,701	1,400	1,400	51
ファンド運用残高 ※	17,390	16,450	16,463	15,850	15,497	15,416	12,612
うち 当社グループ出資額 ※	5,163	5,434	4,953	3,389	2,428	2,404	1,547

※ 投資資産を保有した状態で清算期間に入るファンドが増加したため、2021年3月期より、清算期間中のファンドを含めています。

営業収益・営業原価 内訳(2期比較)

(単位:百万円)	合計		投資開発事業		投資運用事業		ファンド・プラットフォーム事業	
	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期
営業収益	549	1,875	28	1,516	410	244	110	115
管理運営報酬等	115	117	2	2	22	23	89	91
営業投資有価証券売却高	335	919	0	722	335	197	-	-
組合持分利益・インカムゲイン等	47	769	7	758	39	10	-	-
その他営業収益	50	69	17	32	13	13	20	23
営業原価	879	758	201	612	678	146	-	-
営業投資有価証券売却原価	179	635	0	513	178	122	-	-
営業投資有価証券評価損・ 投資損失引当金繰入額	491	19	-	0	491	19	-	-
組合持分損失等	196	88	191	83	5	4	-	-
その他営業原価	11	15	9	15	2	-	-	-
営業総利益	△329	1,117	△172	904	△267	98	110	115

✓ 投資開発事業:増収・黒字転換

- 営業収益(売却高):メガソーラープロジェクト3件の売却額を計上
- 営業収益(組合持分利益・インカムゲイン等):物流施設1件、高齢者施設1件、障がい者グループホーム16棟の売却益を計上

✓ 投資運用事業:減収・増益

- 営業収益(売却高):前年同期は利益率の高い上場株式を売却したが、当四半期は未上場株式の売却が中心
- 営業原価(評価損・引当金):前年同期は回収見込み額の低下した銘柄に計上したが、当四半期は減少

営業収益・営業原価 内訳推移

(単位:百万円)	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期	24年3月期 第3四半期	25年3月期 第3四半期
投資開発事業(プロジェクト投資)							
アセット・マネジメント報酬(管理運営報酬等、その他営業収益)(a)	6	11	11	9	12	8	21
プロジェクト運用利益(組合持分利益・インカムゲイン等、その他営業収益)(b)	85	55	△15	20	29	19	20
プロジェクト運用損失(組合持分損失等、その他営業原価)(c)	150	110	141	386	281	200	98
プロジェクト運用損益(b-c)	△65	△54	△156	△366	△251	△181	△78
売却高(営業投資有価証券売却高、組合持分利益・インカムゲイン等)(d)	1,542	1,351	1,150	887	272	0	1,474
売却原価(e)	489	587	509	90	262	0	513
評価損・引当(f)	-	-	-	75	-	-	0
プロジェクト投資 キャピタルゲイン(d-e-f)	1,052	763	640	722	10	-	961
営業収益 小計(a+b+d)	1,634	1,418	1,145	917	314	28	1,516
営業原価 小計(c+e+f)	640	697	650	552	543	201	612
営業総利益 小計	994	720	495	365	△229	△172	904
投資運用事業(プライベートエクイティ投資)							
アセット・マネジメント報酬(管理運営報酬等、その他営業収益)(g)	93	62	40	17	49	36	36
成功報酬(管理運営報酬等)(h)	-	-	-	-	10	-	-
売却高(営業投資有価証券売却高、組合持分利益・インカムゲイン等)(i)	896	1,469	1,078	1,943	442	374	207
売却原価(営業投資有価証券売却原価、組合持分損失等)(j)	515	896	337	1,274	203	186	127
評価損・引当(k)	245	194	145	229	645	491	19
プライベートエクイティ投資 キャピタルゲイン&インカムゲイン(i-j-k)	135	378	595	439	△405	△303	61
営業収益 小計(g+h+i)	989	1,532	1,119	1,960	502	410	244
営業原価 小計(j+k)	760	1,090	483	1,503	848	678	146
営業総利益 小計	228	441	636	457	△346	△267	98
ファンド・プラットフォーム事業							
事務受託報酬(管理運営報酬等、その他営業収益)	136	138	144	139	147	110	115
総計							
営業収益	2,760	3,089	2,409	3,017	964	549	1,875
営業原価	1,401	1,788	1,133	2,056	1,392	879	758
営業総利益	1,359	1,301	1,276	961	△427	△329	1,117



①投資開発事業

- ファンドの組成や融資による調達資金で設備を保有するSPC（特別目的会社）に対して投資を行い、設備を建設した後、設備を運営または売却する投資事業です。
- インフレや景気の動向に影響を受けにくい特性を持ったプライベートな実物資産に投資をします。主な投資対象は、エネルギー（再エネ発電所、蓄電所）、インフラ（物流施設）、ヘルスケア（障がい者グループホーム）等です。

③ファンド・プラットフォーム事業

ファンド・プラットフォーム事業
 ファンド・アドミニストレーターとして長年の実績を有するジャイク事務サービス(株)が、ファンド運営のミドル・バック業務のサービスを提供します。

②投資運用事業

- 企業の発行する有価証券を対象とする投資事業です。
- 当社の強みを活かしてファンドを組成し、伝統的運用資産である上場株式・上場債券を対象としたバイアウト投資やPIPEsなどを行うほか、非伝統的（オルタナティブ）運用資産である未上場企業へのベンチャー投資やバイアウト投資を行います。

JAICの強み

投資候補となる企業やプロジェクトの発掘を通じて、専門性の高い、業界の最先端の動向を把握

最先端の
業界情報収集力

アジアでの歴史

1981年に経済同友会を母体に設立されて以来、35年に亘り日本とアジアの経済交流に貢献し、アジアでの高い知名度を有する

JAIC

ファイナンス
スキーム構築力

ベンチャー企業との
ネットワーク

- 国内外で3,300億円の累計投資実績
- プロジェクト投資事業では、当社からの投資資金だけでなく、プロジェクトファイナンスなどの融資資金も交えた調達スキームを構築

- 国内外で300社超の上場実績を有し、これまでの投資活動を通じて、多数のベンチャー企業と親密な関係を構築
- そのネットワークを、投資先企業の支援や、当社が新規事業テーマを開拓する際のアライアンスに活用

サステナビリティへの取り組み

長期ビジョン

経営理念

「日本とアジアをつなぐ投資会社として少子高齢化が進む社会に安心・安全で質と生産性の高い未来を創ります」

サステナビリティへの取り組み

SDGs投資会社であることをコアバリューとし、経営理念に基づく投資活動を徹底することで持続可能な社会の実現に向けた取り組みを行う

マテリアリティ

Environment

- ◆ 投資を通じた環境負荷軽減と気候変動問題への取り組み
- ◆ 循環型社会に向けてイノベーションに取り組むベンチャー企業を支援

Social

- ◆ 投資を通じた少子高齢化問題の課題解決・包摂的な社会構築への取り組み
- ◆ プロジェクトを通じた地域金融機関と連携による地域社会・地域経済の発展への貢献
- ◆ 人権の尊重と多様性の確保による働きがいのある職場環境の整備

Governance

- ◆ 健全な組織基盤の構築
- ◆ コンプライアンスの徹底
- ◆ リスク管理体制と情報セキュリティの強化
- ◆ 適切な情報開示とステークホルダーとの適切な対話の推進

投資領域

社会の課題を解決する投資会社として

ヘルスケア
(高齢者、障がい者施設)



ディストリビューション
センター (物流施設)



プライベート
エクイティ投資



スマートアグリ
(植物工場)



再生可能エネルギー



ファンド管理



会社概要(2024年12月末現在)

会社名	日本アジア投資株式会社(略称)JAIC		
本社所在地	東京都千代田区九段北3丁目2番4号		
設立年月日	1981年7月10日		
資本金	5,925百万円		
株式上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場(証券コード:8518)		
従業員数	単体19名/連結37名		
事業領域	投資運用事業、投資開発事業、ファンド・プラットフォーム事業		
役員	代表取締役 社長執行役員CEO	丸山 俊	
	取締役 専務執行役員COO	橋 徳人	
	取締役 常務執行役員CFO	岸本 謙司	
	取締役 執行役員	河内 和洋	
	取締役 監査等委員長	大森 和徳	
	取締役 監査等委員	片桐 春美	(独立社外取締役)
	取締役 監査等委員	工藤 研	(独立社外取締役)

- ✓ この資料（以下「本資料」といいます。）は、日本アジア投資株式会社（以下「JAIC」といいます。）の連結決算情報についての情報提供のみを目的としており、有価証券の取得その他の投資勧誘をするものではありません。
- ✓ 本資料に記載された将来に関する事項は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。本資料に含まれる意見や予測などについては、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご留意下さい。
- ✓ 本資料に含まれる情報は全て、JAICが著作権その他一切の権利を有しており、JAICの許可無く複製したり転用することは禁じられております。
- ✓ 本資料内の業績数値は全て従来連結基準にて表示しております。



<https://www.jaic-vc.co.jp>

お問合せ先:管理グループ 岸本・丸山

ir@jaic-vc.co.jp